

# 移植医療には何が大切なのか ～臓器提供・臓器移植に関する最近の状況～

臓器提供、臓器移植について、どのようなイメージを持っていますか。  
身近な方と移植医療について話をしたことがありますか。  
自分の『最期』について、考えたことはありますか。

**日時:** 10月31日(土) 午後2時～4時半 (講演90分+質疑応答30分) 開場1時半

**場所:** 佐倉市西部地域福祉センター大会議室 (西部保健福祉センター2階)

**講師:** 大宮 かおり (社団法人日本臓器移植ネットワーク 東日本支部 主席コーディネーター)

看護師として勤務していた5年余りの間、移植を必要とする患者さんと多く接し、また実際に移植を受けて元気になった患者さんとの関わりから、移植医療の必要性や可能性を強く感じたことが移植医療に関心を持ったきっかけとなった。現在は、日本臓器移植ネットワークの移植コーディネーターとして、死後の臓器提供のあっせん業務に携わっている。

**入場: 無料**(気軽にご参加ください)

## 講演内容

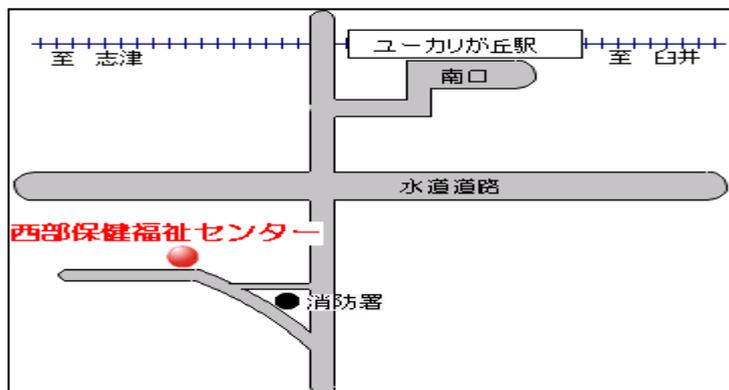
1997年10月に臓器移植法が施行され、その後検討がなされることなく経過していましたが、様々な議論の中、今年7月に臓器移植法が改正されました。

移植医療は重い病気や事故などにより臓器の機能が低下し、移植でしか助からない方にとって唯一の治療法であり、第三者の善意による臓器の提供がなければ成り立たない医療でもあります。

臓器移植を受ける・受けない、臓器を提供する・しない、それは自由な選択です。

自分の価値観を大切に、身近な方の価値観を尊重することが何より大事なことです。

この講演を通して、自分のこととして、また身近な方のこととして、改めて考えてみるきっかけになればと思います。



《西部保健福祉センター》

佐倉市中志津2-32-4

TEL 043-463-4167

京成ユーカーが丘駅より徒歩約15分

(駐車場あり)

[問合先:担当] 奈良 扶規子(中志津在住)

電話 043-489-8142 (申込不要)

# 主催: 佐倉市民オンブズマン連絡会

佐倉市民オンブズマン連絡会 〒285-0011 佐倉市山崎315-6 TEL&FAX 043-485-5999